

目 次

I . 回折格子	坂 柳 義 已 (1)
II . 新しい光源について	石 田 良 平 (13)
III . 原子吸光分析	島 津 備 愛 (21)
IV . 蒸発気化過程について	河 口 広 司 (41)
V . 雰囲気効果	酒 井 昭 四 郎 (53)
VI . 発光分光分析法の感度	中 島 篤 之 助 (73)
VII . Matrix Effect	佐 野 貞 雄 (89)
VIII . Geological Material への応用	安 藤 厚 (105)
IX . 高純度物質の発光分光分析	鎌 田 仁 (121)
X . 直読式分光装置の使用上の問題点	渋谷 正 吾 (137)
XI . 現場分析におけるカントバックの使用経験	真 鍋 浩 (149)
XII . 発光分光分析の精度正確度について	細田薫・小野益男・酒井寿彦・沢田敏男 (163)
XIII . 蛍光 X 線分析の精度および正確度	杉 本 正 勝 (189)
XIV . 生体試料分析への応用	大 八 木 義 彦 (215)